



2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社 エスケーエレクトロニクス
 コード番号 6677 URL <https://www.sk-el.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 昌徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 向田 泰久

TEL 075-441-2333

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	21,008	18.0	6,003	29.9	3,720	52.9	3,678	48.8	2,402	20.9
2022年9月期第3四半期	17,801	23.0	4,620	46.4	2,433	177.5	2,472	307.6	1,986	357.7

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 2,752百万円 (△16.3%) 2022年9月期第3四半期 3,289百万円 (139.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	231.39	—
2022年9月期第3四半期	189.56	—

(注) EBITDAは、営業利益+減価償却費としています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期第3四半期	41,097	30,681	74.7	2,954.57
2022年9月期	39,447	28,599	72.5	2,754.09

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 30,681百万円 2022年9月期 28,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	64.00	64.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	144.00	144.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	27,600	10.9	7,650	12.2	4,600	20.5	4,600	6.9	3,000	△9.6
										288.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期3Q	11,368,400 株	2022年9月期	11,368,400 株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	984,082 株	2022年9月期	984,082 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期3Q	10,384,318 株	2022年9月期3Q	10,481,177 株

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式を含めております。

(参考) 2023年9月期の個別業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	13.1	4,950	15.8	3,000	16.6	5,600	12.2	4,400	4.0	423.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和などにより、経済活動に緩やかな回復の動きが見られました。一方、ロシア・ウクライナ情勢に端を発した資源・エネルギー価格の高騰、インフレ抑制のための欧米各国での政策金利の引き上げ、それに伴う急激な為替変動など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、フラットパネルディスプレイ業界では、液晶パネルメーカーの量産ラインで引き続き生産調整が行なわれたことで、パネルの需給バランスが改善し、2021年夏から下落が続いていた液晶パネルの価格も、一部の製品で緩やかな上昇が見られました。世界の主要携帯電話メーカーが、スマートフォンの新機種開発を行ったため、韓国、中国のパネルメーカーでは、その有機ELパネルの開発が活況を呈しました。また、中国では、第6世代の液晶パネル工場が新たに着工され、韓国では第8.6世代有機ELパネル工場の新設計画、日本では、新方式の有機ELパネルの量産計画が発表されました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、210億8百万円（前年同期比18.0%増）となりました。利益につきましては、営業利益37億20百万円（前年同期比52.9%増）、経常利益36億78百万円（前年同期比48.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益24億2百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。なお、売上高はセグメント間取引の相殺消去後の数値となります。

(大型フォトマスク事業)

大型フォトマスク事業では、有機ELパネル用は、主に中国市場を中心にスマートフォン向けが堅調に推移し、液晶パネル用は、IT製品、車載パネル、VRデバイス向けにフォトマスクの需要が増加いたしました。そのことにより、売上高、営業利益は、前年同期比で増収増益となりました。

	2022年9月期 第3四半期連結累計期間	2023年9月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	17,751百万円	20,950百万円	+18.0%
営業利益	2,618百万円	3,943百万円	+50.6%

(ソリューション事業)

ソリューション事業では、RFID分野の販売が減少したものの、ヘルスケア分野の販売が増加したため、事業部門として売上高は増収となりました。一方、営業利益は、新たな収益基盤構築のための費用が増加したことなどから、損失が拡大いたしました。

	2022年9月期 第3四半期連結累計期間	2023年9月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	50百万円	58百万円	+16.8%
営業利益	△185百万円	△222百万円	-

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて16億49百万円増加し410億97百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金や有形固定資産が減少した一方で、現金及び預金や棚卸資産、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて4億32百万円減少し104億15百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加した一方で、長期借入金が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて20億81百万円増加し306億81百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、費用の圧縮への取り組みや円安の進行による為替差益が発生したことにより、2023年2月13日に公表しました業績予想を上回る見通しとなったため、修正しております。

また、個別業績予想につきましては、連結子会社からの配当金の支払時期を変更したことにより、収益の計上時期が来期となったため、修正しております。

なお、これまで非公表とさせていただいておりました『中期経営計画』について、継続的な企業価値向上を目指した成長戦略、株主還元の方針などを織り込み、本年11月に公表を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,931,346	15,246,403
受取手形及び売掛金	7,580,449	7,169,398
商品及び製品	251,330	239,675
仕掛品	584,466	456,038
原材料及び貯蔵品	2,684,871	4,209,833
その他	1,233,060	1,016,160
貸倒引当金	△2,626	△2,078
流動資産合計	26,262,899	28,335,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,949,194	2,919,146
機械装置及び運搬具(純額)	6,874,970	5,146,601
土地	1,667,702	1,667,702
建設仮勘定	429,629	1,477,230
その他(純額)	369,976	346,063
有形固定資産合計	12,291,473	11,556,744
無形固定資産		
ソフトウェア	106,362	65,189
その他	—	2,467
無形固定資産合計	106,362	67,657
投資その他の資産		
その他	787,014	1,137,267
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	786,914	1,137,167
固定資産合計	13,184,750	12,761,569
資産合計	39,447,649	41,097,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,296,412	4,609,255
1年内返済予定の長期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	686,377	681,236
役員賞与引当金	60,531	43,802
その他	2,992,989	2,872,536
流動負債合計	8,836,310	9,006,830
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,000,000
役員株式給付引当金	93,250	114,700
その他	318,721	294,324
固定負債合計	2,011,971	1,409,024
負債合計	10,848,281	10,415,855
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,722	4,109,722
資本剰余金	4,167,847	4,167,847
利益剰余金	18,633,972	20,366,092
自己株式	△1,075,988	△1,075,988
株主資本合計	25,835,553	27,567,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,799	461,112
為替換算調整勘定	2,537,015	2,652,359
その他の包括利益累計額合計	2,763,814	3,113,471
純資産合計	28,599,368	30,681,145
負債純資産合計	39,447,649	41,097,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上高	17,801,319	21,008,641
売上原価	13,553,010	15,240,387
売上総利益	4,248,308	5,768,254
販売費及び一般管理費	1,814,570	2,047,267
営業利益	2,433,738	3,720,986
営業外収益		
受取利息	5,402	12,677
受取配当金	13,182	16,241
不動産賃貸料	21,737	21,706
受取保険料	7,274	52,870
その他	12,997	18,363
営業外収益合計	60,595	121,859
営業外費用		
支払利息	11,552	8,901
不動産賃貸原価	5,943	5,959
為替差損	—	142,238
その他	4,657	7,008
営業外費用合計	22,153	164,107
経常利益	2,472,181	3,678,738
特別損失		
固定資産除却損	431	1,001
特別損失合計	431	1,001
税金等調整前四半期純利益	2,471,749	3,677,736
法人税、住民税及び事業税	479,802	1,313,679
法人税等調整額	5,150	△38,797
法人税等合計	484,953	1,274,882
四半期純利益	1,986,796	2,402,854
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,986,796	2,402,854

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,986,796	2,402,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,914	234,312
為替換算調整勘定	1,305,285	115,343
その他の包括利益合計	1,302,370	349,656
四半期包括利益	3,289,167	2,752,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,289,167	2,752,511

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,751,253	50,065	17,801,319	—	17,801,319
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,751,253	50,065	17,801,319	—	17,801,319
セグメント利益 又は損失(△)	2,618,793	△185,054	2,433,738	—	2,433,738

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,950,162	58,478	21,008,641	—	21,008,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	640	640	△640	—
計	20,950,162	59,119	21,009,281	△640	21,008,641
セグメント利益 又は損失(△)	3,943,416	△222,429	3,720,986	—	3,720,986

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、セグメント別の情報を記載しております。従来、当社グループは「大型フォトマスク事業」のみの単一セグメントでしたが、「ソリューション事業」を独立した報告セグメントとし、計2つとしております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分により作成したものを記載しております。